

リーディングDXスクール事業【実践事例】

岡山県立林野高等学校（岡山県）

【取組内容④】 授業改善の実践事例を Google Chat で共有

○内容

- ・Google Chat で授業改善のスペースを作成し、全教職員とアドバイザー（大学教授）を招待
- ・授業改善の実践等について、簡単な文章を投稿する
- ・投稿する内容例：うまくいったこと、うまくいかなかったこと、こんな授業するので見に来てください、写真やスクリーンショット、お悩み など

○工夫点

- ・最初のうちは事例を投稿してもらうよう個別に依頼した
- ・手間をかけず簡単な内容で投稿することとした
- ・管理職にも、授業を見てよかった取り組みなどを投稿してもらう

○効果

- ・Google Chat を活用することで、手軽に情報共有ができる
- ・いろいろな先生の取り組みを知ることができる
- ・気になった事例について、直接聞きにいたり、授業見学に行ったりするきっかけとなる
- ・Google Chat を活用した校務の効率化が広がっている（校務分掌、年次団、教科等の会議など）

林野高校 - 授業改善 ▾
49人のメンバー・制限付き

チャット ファイル タスク

11月1日, 9:42 • 編集済み

身近なものに関連付けて学ぶことは今も昔も変わらず重要ですよね。かつては「こんな製品に使われているよ」×4くらいを教員で紹介していましたが、調べて発表するくらいは生徒にとっても楽勝ですね。お題を与え、10分で調査と説明スライドを作成させます。ダラダラと調べず、「端的に要点を抑えて」が趣旨です。スライドはClassroomで回収し、評価の対象とします。①自分の興味で取捨選択すること、②必要な情報を瞬時に読み取り解釈すること。①②の力を育てます。

①製品の動作原理・仕組み
②電磁誘導をどのように利用しているか
③電磁誘導によってどこが便利になっているか

発表手順